

第53回(令和4年度)市村アイデア賞 応募用紙

* 応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

審査委員長特別賞

受付No. **00330**

◎ 受付No.は、記入しないでください

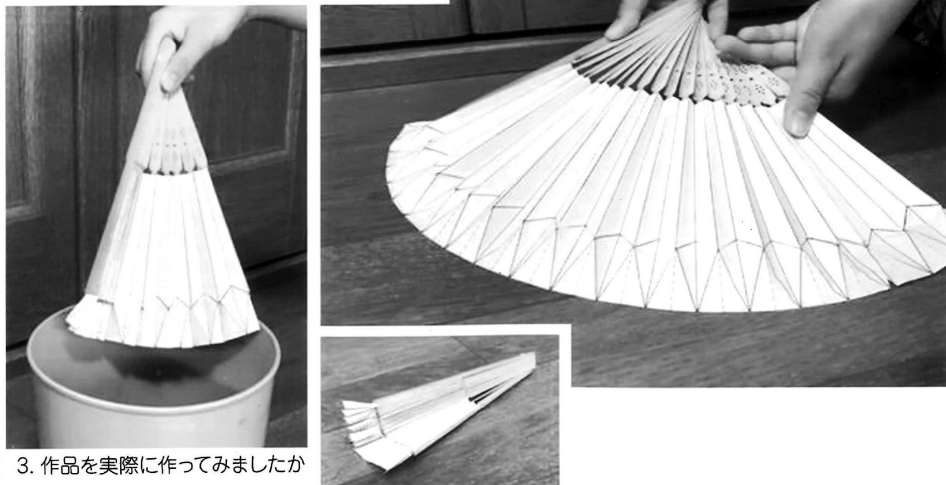
アイデア名	ハイセンス ちりとり		
フリガナ	カ ソエ レナ		
名前	川添 玲奈	学年	2年
学校名	鹿児島 都・道・府・県	曹於	市 区・町・村
	末吉中学校 (通学している学校名を記入します)		
応募方法	1. 学校から 3. 個人で ② 発明クラブなどの団体 団体名(都城少年少女発明クラブ)		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。Bの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか

部屋を掃除するとき、ほうきで床を掃いた後にいつもちりとりを探しているのですが、ほうきの柄の中にちりとりを収納できないか考えました。ちりとりを棒状に変形させれば収納できそうなので、扇子からヒントを得てコンパクトに折りたたむことを思いつきました。扇子は広げてモギガギザしているのがゴミをすくえません。ギガギザ形状の山と谷の高さから同一平面になるようなヒダを扇子の先に付ければ床にフィットできると思いました。

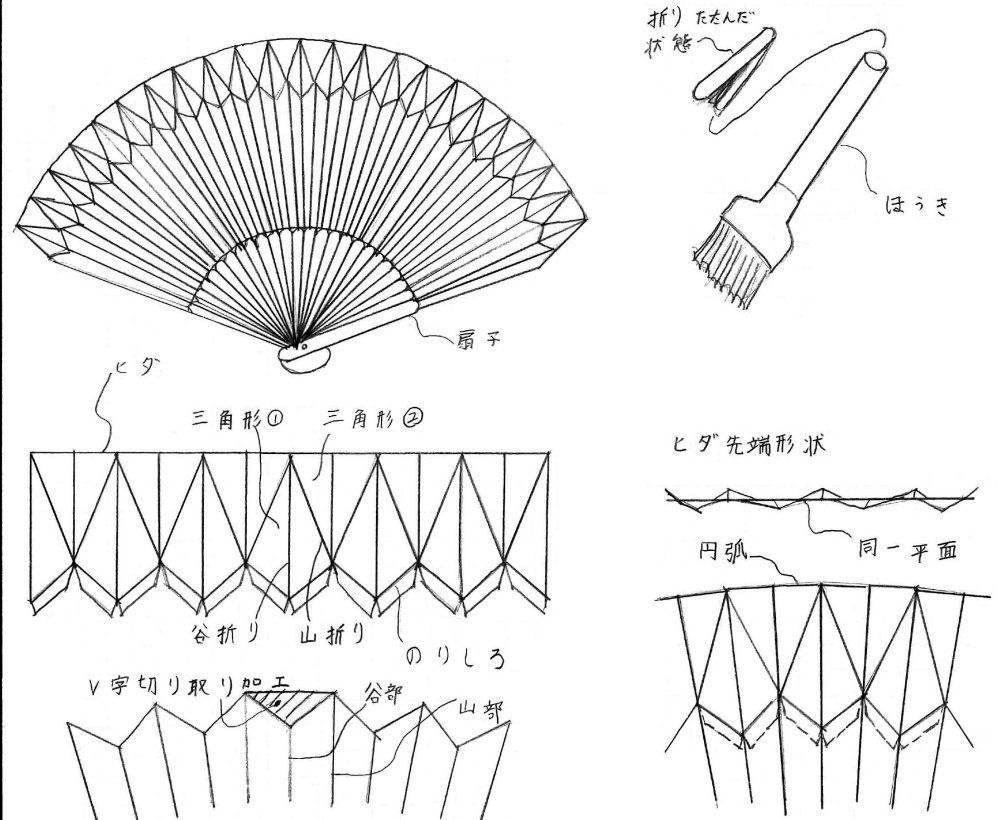
2. 作品が完成していたら、写真をはってください



3. 作品を実際に作ってみましたか

作りました いま作っている 作っていません

4. アイデアの図を書いてください



5. 上の図の説明を書いてください

扇子先端のギガギザ形状の谷部をV字に切り取り加工してヒダを接着します。接着前のヒダは、2種類の三角形を組み合わせた細長い帯形状をしていて、折り目が付いています。扇子を広げるとヒダは円弧を描き、床(平面)にフィットしてゴミをすくえます。

半閉じ状態でゴミ箱に入れ込み、しわを移動させることでゴミをこぼさず落とせます。ハエタタキのピンセットのように、折りたたんだちりとりをほうき柄の中に収納できます。

掃き掃除するときにちりとりを探さなくて良い「ハイセンスなちりとり」です。